

電通 「鬼十則」 吉田 秀雄

1. 仕事は自ら「創る」可きで、与えられる可きではない。
2. 仕事は先手先手と「働き掛け」で行うことで、受身でやるものではない。
3. 「大きな仕事」と取り組め、小さな仕事は己を小さくする。
4. 「難しい仕事」を狙え、そして之を成し遂げる所に進歩がある。
5. 取り組んだら「放すな」。殺されても放すな。目的完遂までは。
6. 周囲を「引き摺り廻せ」。引き摺るのと引き摺られるのとでは、永い間に天地のひらきが出来る。
7. 「計画」を持て。長期の計画を持っていれば、忍耐と工夫とそして正しい努力と希望が生まれる。
8. 「自信」を持て。自信がないから君の仕事には迫力も粘りも、そして厚みすらがない。
9. 頭は常に「全回転」。八方に気を配って一部の隙もあってはならぬ。サービスとはそのようなものだ。
10. 「摩擦を怖れるな」。摩擦は進歩の母、積極の肥料だ。でないと君は卑屈、未練となる。

(原文に対して、一部 旧漢字書体を新書体としています。)

技術・経営の戦略研究・トータルサポート

ティー・エム研究所

工学博士  
中小企業診断士  
社会保険労務士(登録予定)  
代表 芳賀 知

E-Mail: info\_tm-lab@mbn.nifty.com

URL: <http://tm-lab@a.la9.jp/>